

若事研広報

No.217

編集・発行

岩手県公立小中学校

事務職員研究協議会

総務部

令和5年7月27日

ごあいさつ

岩手県公立小中学校事務職員研究協議会

会長 下村 隆



皆様方には日頃から県事務研活動にご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

また、本協議会の推進力の源である学校現場における学校事務実践並びに地域に根差した支部研究活動の充実に向けた積極的取組に心から敬意を表します。

さて、本年5月から新型コロナウイルス感染症の位置づけが「5類感染症」となったことに伴い、感染対策緩和への対応に戸惑いを感じる場面はあるものの、社会生活が徐々に正常化してきていることに光明を感じられるようになってきました。

学校現場においても教育課程に基づいた教育活動が円滑に実施できるようになり、学びの場に活力が戻ってきたことが実感できるようになってきました。そして何よりも、これまではマスクで覆われていた「子供たちの笑顔」がみられるようになったことが、非常に喜ばしいことだと感じています。

これまでのコロナ禍の3年間は、教育活動や事務研活動に様々な制約があり、対応と工夫を余儀なくされてきましたが、GIGAスクール構想の下で整ったICT機器の活用によるDX(デジタルトランスフォーメーション)のような新たなスキルの習得もあつたはずです。立ち止まっていたのではなく、ゆっくりではありますが、学校教育もそれを支える学校事務も歩みを進めて来ています。

そして、これから学校教育活動の正常化に向けたスピードが加速していくことが予想される中、私たち学校事務職員は過去を紐解くことに囚われることなく、次世代の学校づくりを担う学校事務職員として、新たな視点を持って学校事務の最適化に取り組まなければならないと考えています。そのためにも、自らの業務を見つめ直し、研修と研究を積み重ね、学校事務の解像度を上げていく必要があります。

今年度は、第51回岩手県公立小中学校事務研究大会の開催を予定しております。分科会発表は、一関支部、釜石支部、九戸支部の3支部に「いわてのグランドデザイン」に基づく研究実践について発表していただきますが、その内容に直接ふれることで岩手県全体に成果が共有されることを期待しています。

最後になりますが、県事務研の活動が私たち岩手の学校事務職員の学びと成長の場となりますように、役員一同、事業を推進して参りますので、皆様のご協力とご支援をお願いいたします。

令和5年度 岩手県公立小中学校事務職員研究協議会総会

令和5年度の総会は、昨年度に引き続き代議員によるWeb表決を行い、令和4年度事業及び令和5年度事業計画並びに予算等、議案を審議いただき、承認されました。（事務局様を通じ会員の皆様方にも送付しております）

第1回支部代表者会 期日：令和5年6月16日(金) 会場：盛岡市都南公民館

6月16日に行われた支部代表者会では、各部事業計画について協議、確認されました。今年度は第51回岩手県公立小中学校事務研究大会が開催されます。当日は3支部からの研究発表（分科会）、全体研究会は、子どもの成長を実感できる職務遂行を目指す学校事務職員として成長していくための視点について、提案者による「事務長の役割」「主幹の役割」をディスカッションします。

県事務研研究大会は、「いわてのグランドデザイン」で定義した～より良い学校事務を創ることが、より良い学校（教育）を創ることにつながる～がミッションです。令和元年以来の参集での開催となる今大会に、期待が膨らみます。



第51回岩手県公立小中学校事務研究大会

大会テーマ

「創造しよう！学校事務の将来像を

～笑顔が広がる いい学校をめざして～」

期日：令和5年10月13日(金)

会場：いわて県民交流情報センター（アイーナ）



各支部の研究テーマは次のとおりです。

- (盛岡) 「時代に即応した学校事務の在り方」ーいわてのグランドデザインを軸にしてー
- (岩手) 学校の役に立つ事務職員になるための研究に取り組む
- (紫波) 「事務をつかさどる」を具体化する事務実践、事務改善を目指して
～町単位の課題解決から学校経営参画と人材育成（OJT）について考える～
- (花巻) 「子供の豊かな育ちを支援する学校事務」
- (和賀) (1)学校全体の事務機能を組織的に向上させるための人材育成と協働体制のあり方を探る。
(2)共同事務室と連携し、学校事務における課題解決及び業務改善を図る。
(3)これまでの研究実践の成果を継承し発展させる方策を探る。
- (遠野) 業務改善(学校事務の各種システムを構築し、活用と定着による標準化をめざす)
- (胆江) 「子どもの豊かな育ちを支援する学校事務の実現をめざして」
～子どもの笑顔があふれる学校づくり～
- (一関) いわいのグランドデザイン ～みんながやってる実行策～
- (気仙) ①研究テーマに基づく全体研修（令和9年度県事研発表へ向けて）
②市町ごとによる時事の問題解決と情報交換による班別研修
- (釜石) 「できる！財務マネジメント」～4つの視点から変える学校財務～
- (下閉伊) 創造しよう、学校経営における学校事務を
- (九戸) 業務支援マニュアルのブラッシュアップ
- (二戸) 学校事務経営計画の策定と活用

第25回東北地区公立小中学校事務研究大会岩手大会

東北地区公立小中学校事務職員研究協議会では、2年に1度東北6県を開催地に研究大会を開催しています。令和6年度は、岩手県が平成24年度以来12年ぶりに大会運営を行います。東北大会岩手大会も「創造しよう！学校事務の将来像を～笑顔が広がるいい学校をめざして～」を大会テーマとし、東北6県の参加者が、明日の実践への原動力を見いだすことができる実りある大会を目指し、実行委員会を組織し、現在準備を進めています。

6月23日（金）には東北地区公立小中学校事務職員研究協議会総会を盛岡市：いわて県民情報交流センター（アイーナ）で行いました。

参加者であり、主催者の一員でもある皆さんの力を結集し、岩手大会を盛り上げていきましょう。

第25回東北地区公立小中学校事務研究大会岩手大会

（兼 第4回岩手県公立小中学校事務全体研修会）

期 日 令和6年10月10日（木）～11日（金）

会 場 メイン会場：盛岡市民文化ホール（マリオス）

分科会会場：いわて県民情報交流センター（アイーナ）

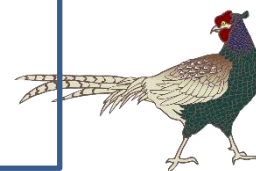
日 程

【10月10日（木） 1日目】

9:30	10:00	10:45	12:15	13:30	16:30
受付	開会式	文部省行政説明	昼食・移動	分科会討議	
マリオス			マリオス・アイーナ		

【10月11日（金） 2日目】

9:15	9:30	11:20	12:00
受付	記念講演	分科会報告・閉会行事	
マリオス		マリオス・アイーナ	



岩手県公立小中学校事務職員研究協議会 理事・役員紹介（敬称略）

（1）総務部理事

盛岡	伊澤	茉那	（盛岡市立上田小学校）	会議担当
岩手	山本	詩歩	（滝沢市立一本木小学校）	会議担当
紫波	工藤	優花	（紫波町立西の杜小学校）	会議担当
二戸	竹田	悠馬	（二戸市立石切所小学校）	広報担当
二戸	中居	瞳	（軽米町立晴山小学校）	広報担当
盛岡	上路	克彦	（盛岡市立仁王小学校）	資料センター

（2）研修部理事

盛岡	吉田	孝治	（盛岡市立桜城小学校）
岩手	千葉	拓也	（八幡平市立松野小学校）
紫波	大久保	和則	（矢巾町立煙山小学校）
花巻	橋爪	絢泉	（花巻市立花巻北中学校）
和賀	及川	敬	（北上市立和賀東中学校）
遠野	佐藤	佳樹	（遠野市立宮守小学校）



胆 江	高 橋	美 晶	(奥州市立胆沢第一小学校)
一 関	神 谷	智 和	(一関市立室根小学校)
気 仙	中 平	貴 士	(大船渡市立盛小学校)
釜 石	三 浦	道 徳	(大槌町立吉里吉里小学校)
下閉伊	相 馬	由美子	(田野畑村立田野畑中学校)
九 戸	柳杭田	冬 香	(久慈市立長内中学校)
二 戸	佐 藤	匡	(一戸町立一戸小学校)



(3) 研究部理事

一 関	岩 元	誠 吾	(平泉町立平泉小学校)
釜 石	阿 部	広 道	(釜石市立甲子小学校)
九 戸	柳杭田	冬 香	(久慈市立長内中学校)

(4) 令和5年度 役員

役 職	担 当	氏 名	支 部	勤 務 校
会 長		下 村 隆		洋野町立種市中学校
副 会 長	(研修総括)	石 川 力行		岩手町立沼宮内小学校
副 会 長	(総務総括)	林 佳奈子		盛岡市立青山小学校
副 会 長	(研究総括)	清水辺 誠		花巻市立花巻小学校
常任理事	総務部長	八重樫 綾 子	遠 野	遠野市立遠野小学校
常任理事	総務部財務担当	宇 部 憲 子	盛 岡	盛岡市立見前中学校
常任理事	総務部広報担当	菊 池 千恵子	二 戸	二戸市立福岡小学校
常任理事	研修部長	佐 藤 謙 一	盛 岡	盛岡市立仙北中学校
常任理事	研修部大会運営担当	藤 森 備 子	岩 手	滝沢市立鶴飼小学校
常任理事	研修部大会財務担当	熊 谷 春 那	一 関	一関市立大原小学校
常任理事	研究部長	高 瀬 史 明	盛 岡	盛岡市立黒石野中学校
常任理事	研究部調査担当	寺 下 賢 希	下閉伊	宮古市立山口小学校
常任理事	研究部東北大会担当	千 葉 衣 央	釜 石	釜石市立甲子中学校
監 事		長 坂 征 子	紫 波	矢巾町立矢巾東小学校
監 事		高 橋 章	胆 江	奥州市立江刺愛宕小学校
監 事		大 下 尚 人	二 戸	軽米町立軽米中学校

※顧問 菅 原 信 (花巻市立西南中学校・岩手県公立小中学校事務職員研究協議会 前会長)

※全国公立小中学校事務職員研究会会長 阿 部 貴 子 (盛岡市立見前南中学校)

☆ 編 集 後 記 ☆

5月のコロナあけ宣言により、いっきに人流がにぎわってきた感じがします。かつて行われていたことが元通りではなく、進化したかたち、スピード感も増し、これからの時代にマッチしたかたちが生まれてくるのだろうと想像します。若い力・新しい力+ベテランの力=(うまく融合し)岩手県事務研の大会が実りある時間になることを信じています。10月13日にはより多くみなさまにお会いできるよう開催の準備をすすめて参ります。

次号もどうぞよろしくお願ひします。